

【プロジェクトの目的と学びのポイント】

建築を専門としない家主たちが、すでにある建物を、より幸せでより豊かな人々の暮らしの場に、仕立て上げる活動を、長年に渡り行ってきた。

本プロジェクトでは、そこに建築を学ぶ学生たちが伴走することで、それら活動を加速させることを目的としている。

また、この活動を通して、建築ストックを、自分たちが志向する生活に合わせて、編集していく術を体得することも、目的としている。

【Y邸の概要】

Y邸は、三重県伊勢市、伊勢神宮の近傍に位置する。周辺には伊勢街道、勢田川沿いの河崎商人町、近鉄宇治山田駅等が立地し、昔も今も、各地から多くの旅人が行き交い、通過したエリアである。

昭和20年代に入り、この地にきたY家は、昭和から令和の時代、増改築を重ねてきた。2020年代に入り、外から人を招き入れる活動が増えている。

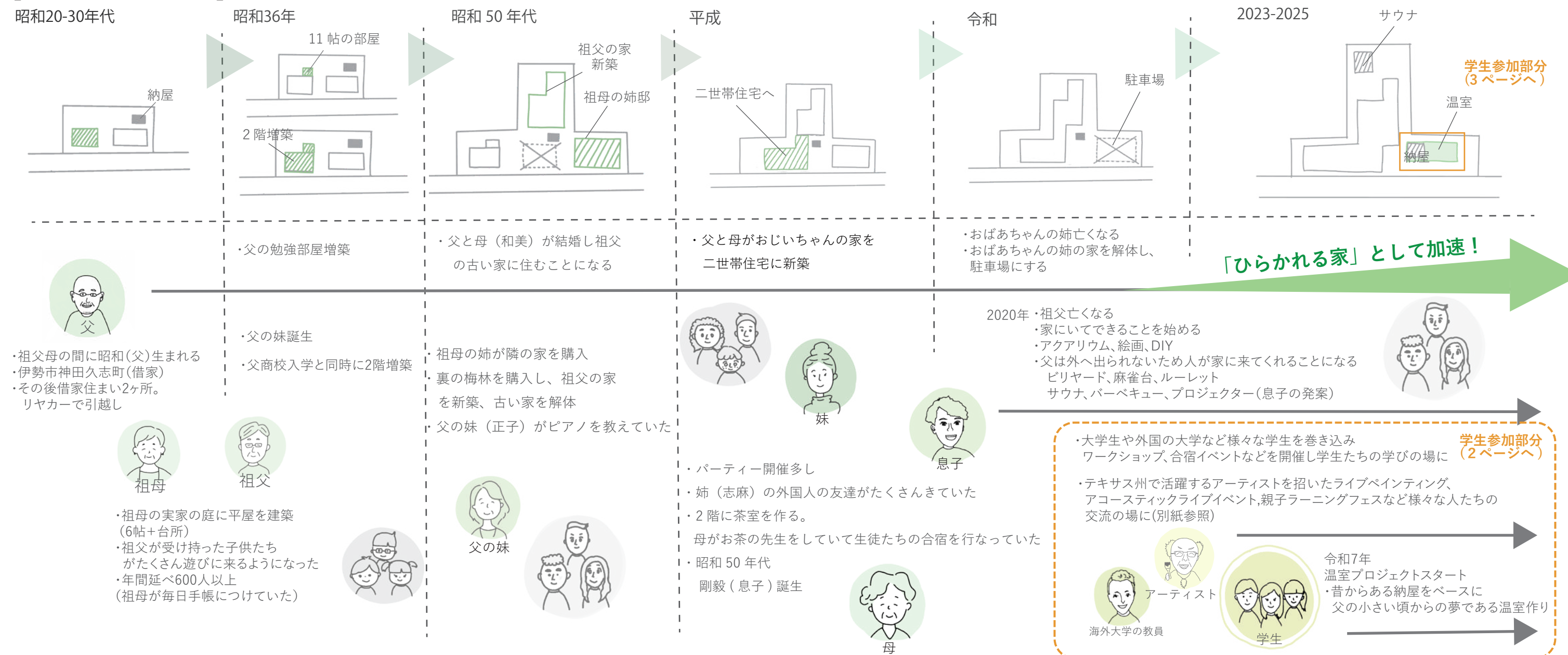


昔も今も、全国から多くの人が行き交い、通過したまち。そんな一期一会な人々に門戸をひらき、温かく迎える家。



昭和20年代にこの地にきたY家。昭和から平成、令和と増改築を重ねてきた。特に、2020年代に入り、外から人を受け入れるアクティビティーが増え始めた。

【Y邸の変遷と学生参加】



日常の暮らし 非日常の活動

2024 年 8 月 ●親子ラーニングフェス

○親子ラーニングフェスの開催
コラージュ体験ワークショップ
生成 AI 音楽づくりワークショップ
ウィスキングサウナ体験



2025 年 7 月 ●地域共創隊の夏合宿

○大学の学生団体地域共創隊 WITH の夏合宿の開催



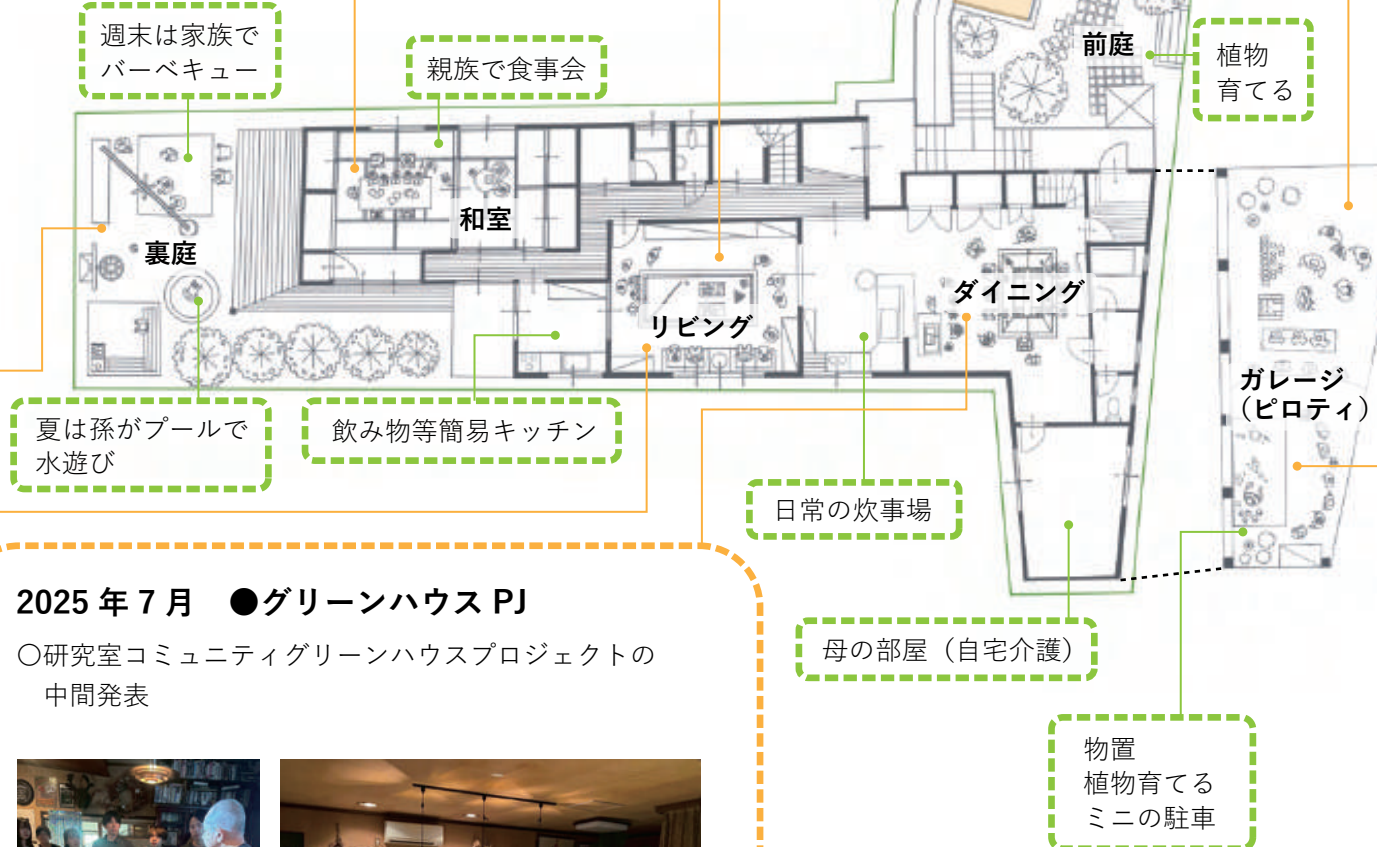
2025 年 8 月 ●伊勢ハッカソン

○中・高・大学生向けプレゼンイベント「とこわか MIE アワード」アフターパーティーの開催
○「伊勢ハッカソン イセバガスをハックせよ！」



2025 年 3 月 ●国際まちづくりW.S.

○「ISE FENIX PROJECT International Urban Planning Workshop」
外国の大学の教員と研究室の連携
国際まちづくりワークショップの開催



2025 年 7 月 ●グリーンハウス PJ

○研究室コミュニティグリーンハウスプロジェクトの中間発表



コミュニティ
グリーンハウス整備
(3 ページへ)



来客が停める

物置

前庭

庭

植物育てる

ダイニング

リビング

和室

裏庭

夏は孫がプールで水遊び

飲み物等簡易キッチン

日常の炊事場

母の部屋 (自宅介護)

物置 植物育てる ミニの駐車

ガレージ (ピロティ)

庭

前庭

物置

来客が停める

庭

前庭

庭

前庭

庭

前庭

2025 年 7 月 ●ライブイベント

○テキサスオースティンで有名な日本人アーティストによるライブペインティングイベント「SYMPATHY FOR THE YELLOW」の開催
ライブペインティング
アコースティックライブイベント
シルクスクリーンTシャツ体験



2024 年 7 月 ●アコースティックライブ

○テキサスオースティンで有名な日本人アーティストによるライブペインティング・アコースティックライブイベント「YELLOW ROCK MY HOUSE」の開催



【現況調査】

計画に先立ち、現地での実測調査、既存小屋の状況を確認。既存小屋は構造的に問題なく、梁下で屋根部分を取り除き、新たな温室の架構をのせても問題ないことを確認。雨水は既存の側溝に流すこととした。

一方、サボテンをはじめ植物は大切に育てられており、これらを新たな温室に移動する予定である。

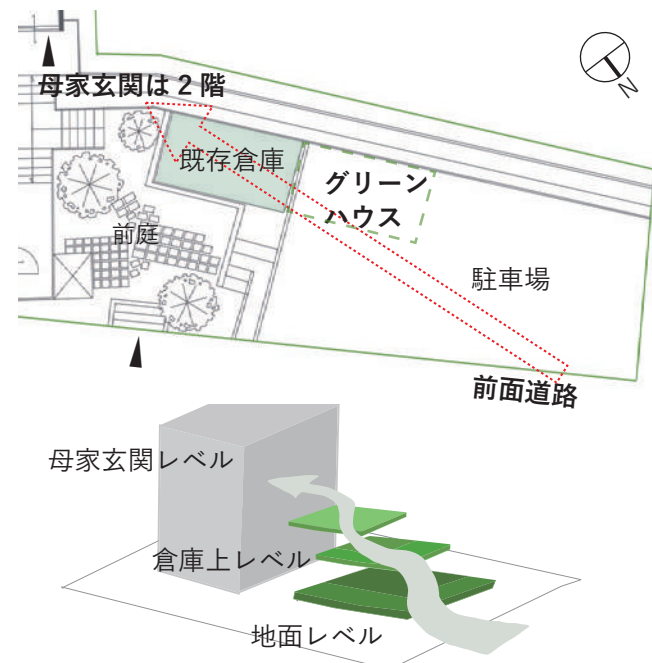
●温室に移動予定の植物一部



●実測の様子

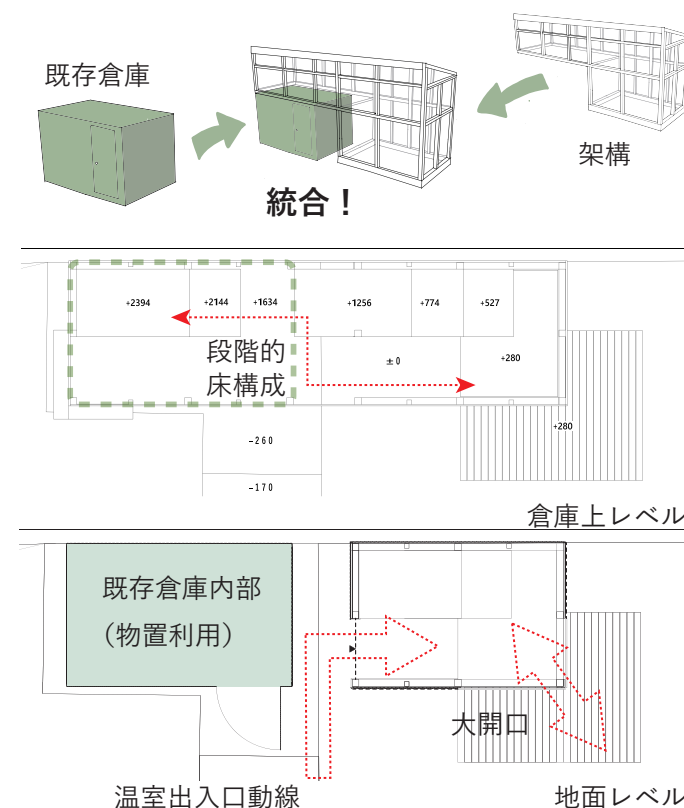


【まちなみに対する人の迎え方】

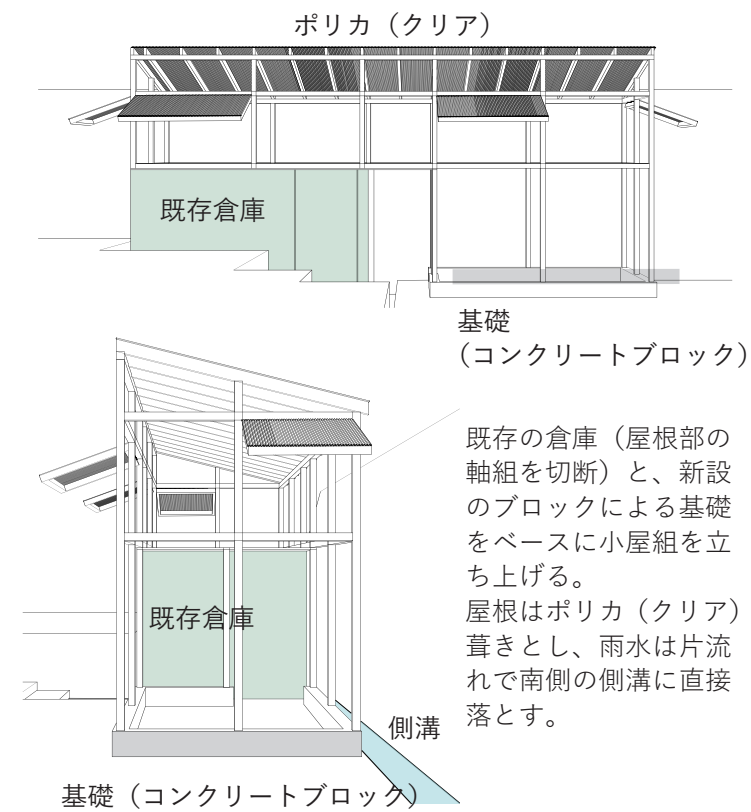


「前面道路→温室・地面レベル→温室・倉庫上レベル→母家」と段階的に高さを变化させた床を構成することで、まちから人を自然に迎え入れる

【既存倉庫を手掛かりに拡張させた架構】



【大工さん指導のもと小屋組づくり】



【コミュニティを醸成する仕掛け】



【みんなの手が入る壁のつくり方】

先に整備した小屋組に対し、柱間にフレームと透明ポリカで制作したパネルをパッチワーク状にはめ込むことで壁面をつくる。パネル自体はDIYワークショップにより、学生、家主、Y邸で活動する人たちの手で制作する予定。竣工は2025年12月を予定。

